

令和 3年度

事務事業評価表 (令和 2年度 の実績評価)

記入年月日
令和 3 年 4 月 21 日

事務事業名		社会保障税・番号制度運用管理事業		事業区分		担当	
				新規/継続	継続	事務事業No.	060304000974
				単独/補助	補助		010201
政策体系上の位置付け				所属課			
総合計画の施策名				0603 時代に合った自治体運営			
政策名				06 みんなで築く自治のまちづくり			
施策名				03 時代に合った自治体運営			
手段名				04 ④適確な市民サービスの提供と個人情報の保護			
財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計
	01	02	01	09	01	00	情報管理事業
法令根拠				行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)				単年度繰返し (平成26年度~)			
				☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

(1) 事務事業の概要

<p>①事務事業の概要 (事務事業の全体像)</p> <p>行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に関わる本市電算業務システムの改修を行い、併せて特定個人情報保護評価等必要なセキュリティ対策を行う。</p> <p>また、関係する事務主管課での独自利用に係る条例の整備や、個人番号カードの普及や独自での利用を検討する。</p> <p>更に、住民等への番号制度の周知広報を行う。</p>	<p>②担当者が行う業務の内容・やり方・手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保障税番号制度対応に向けた電算業務システム改修の契約事務。 ・国庫補助金の交付申請事務。 ・庁内関係各課との連絡調整。 ・宛名番号の同定作業。 ・特定個人情報保護評価の実施。 ・番号制度の周知広報。 ・国県からの調査回答。 ・中間サーバの運用
---	--

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障税番号制度対応に向けた電算業務システム改修の契約事務。 ・国庫補助金の交付申請事務。 ・庁内関係各課との連絡調整。 ・宛名番号の同定作業。 ・番号制度の周知広報。 ・国県からの調査回答。 	改修を必要とする電算システム数	件	25.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	周知広報の回数	回	3.00	2.00	3.00	3.00	3.00
	個人番号カード発行枚数	枚	4,163.00	8,282.00	8,500.00	9,000.00	9,500.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
電算業務システム	改修を実施する電算システム	件	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
法制度に対応した電算システムの構築	法制度に対応した電算システム数	件	15.00	25.00	25.00	25.00	25.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業内訳	01年度 (実績)		02年度 (実績)		03年度 (計画)		期間限定総投入量
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費	国庫支出金	千円	2,391	3,267	1,064			0
	県支出金	千円	0	0	0			0
	地方債	千円	0	0	0			0
	使用料・手数料	千円	0	2,244	2,244			0
	その他	千円	0	0	0			0
	一般財源	千円	8,453	2,922	3,099			0
	事業費計 (A)	千円	10,844	8,433	6,407			0
量	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人			

事業費の内訳	02年度事業費 実績 (千円)				03年度事業費 予算 (千円)			
	13 使用料及び賃借料	2,244			13 使用料及び賃借料	2,244		
	18 負担金補助及び交付金	6,189			18 負担金補助及び交付金	4,163		
	合計		8,433		合計		6,407	

事務事業名	社会保障税・番号制度運用管理事業	事務事業No.	60304000974	所属課	企画課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が施行され、平成26年度より国庫補助を受けて電算システム（住民記録、地方税システム、宛名管理システム）の改修、及び中間サーバーの構築を行った。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 総務省、厚生労働省からの国庫補助金を受けてシステム改修して法制度に対応する様に通知を受ける。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく事務の為に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく事務の為、成果を向上させる余地はない。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 法制度に対応できなくなるため、廃止・休止による影響は大きい。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似性のある制度は別がない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 法制度に対応するためのシステム改修と事務にかかる最小限の経費であるため、削減の余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 住民登録される全市民が対象となり偏りはない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)														
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	法制度に変更があれば、その制度に対応するためのシステムの改修を進める。														
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)														
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる														
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上維持</td> <td>低下</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上維持	低下	○	X	X
成果		コスト														
		削減	維持	増加												
向上維持	低下	○	X	X												
		(6) 事務事業優先度評価結果														
		成果優先度評価結果	①													

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>